

※対応年式はソフトバージョンによって異なります

車名 : アルファード ハイブリッド	型式 : ATH10W	年式 : H15.07～H23.11
車名 : エスティマ ハイブリッド	型式 : AHR10W	年式 : H15.07～H18.05

※注意：作業に関する詳細や注意事項は、修理書を必ず確認する事。

お問合せありがとうございます。ブレーキフルード交換におけるDST-i操作手順をご案内いたします。

【注意】

- ・作業前、作業後は、故障コードが検出されていないことを確認すること（ALLダイアグ-全システムを推奨）
- ・DST-i 操作やブレーキペダル操作、ブリーダプラグ開閉、フルード量確認・補充を同時に行うため
2人以上で作業を行うこと
- ・ブレーキフルードがリザーバのMIN～MAXラインの間を保つよう補充をしながら作業を行うこと
- ・補機バッテリー電圧が低下している場合、正常に作業が行えない可能性があるので注意すること

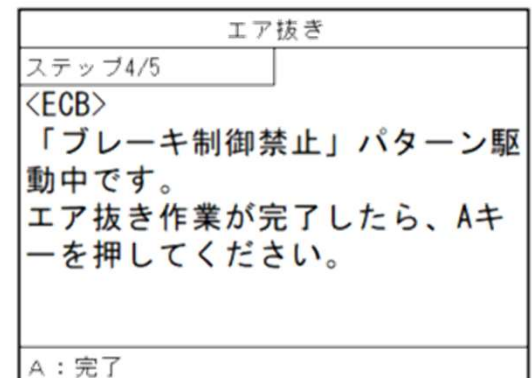
1. ブレーキフルードをリザーバのMIN～MAXラインの間まで補充する。
2. DST-i を車両に接続し、DST-i の電源をONした後、車両をIG-ONにする。
シフトレバーはPポジション、パーキングブレーキは作用していることを確認する。
3. 下記手順でDST-i を操作する。
起動画面でAボタン ⇒ “スタンダードソフト”を選択しAボタン ⇒ “スタンダードソフト”を選択しAボタン
⇒ 該当する車両情報を全項目選択しAボタン ⇒ “ABS・VSC・TRC”を選択しAボタン
⇒ “作業サポート”を選択しAボタン ⇒ “エア抜き”を選択しAボタン
⇒ エア抜きの種別選択画面までAボタンで進める ⇒ “ブレーキ制御禁止”を選択しAボタン
⇒ Aボタンで開始
4. DST-iの画面に「ブレーキ制御禁止パターン駆動中です」と表示された状態（下図）で
前輪のフルードを交換する。

ブレーキペダルを数回踏み込む
⇒ ペダルを踏み込んだ状態でブリーダプラグを緩める
⇒ フルードが出なくなったらブリーダプラグを締め、ペダルを放す
(古いフルードが出なくなるまで繰り返す)

順序：FR輪⇒FL輪

5. 下記手順でDST-iを操作する。
Aボタンで完了 ⇒ Aボタンで再実行

(次頁へ)



免責事項

DSTサポートセンターはDST-iを使用する上でのご相談に対し、一般的な対応のアドバイスを行うものであり、いかなる責任を有するものではありません。DST-iを使用する上で生じた直接および間接の損害についてはDSTサポートセンターおよびデンソーはその責任を負いません。
お客様の判断・責任の下で作業を実施くださいますようお願い致します。

DSTサポートセンター 担当：

TEL: 0120 - 907936 FAX : 052 - 559 - 6073

E-mail : support_dst@scantool.denso.info

サポートセンター運営時間

月～金 9:00～12:00、13:00～17:00

(祝祭日および弊社連休を除く)

※対応年式はソフトウェアによって異なります

車名：	アルファード ハイブリッド	型式：	ATH10W	年式：	H15.07～H23.11
車名：	エスティマ ハイブリッド	型式：	AHR10W	年式：	H15.07～H18.05

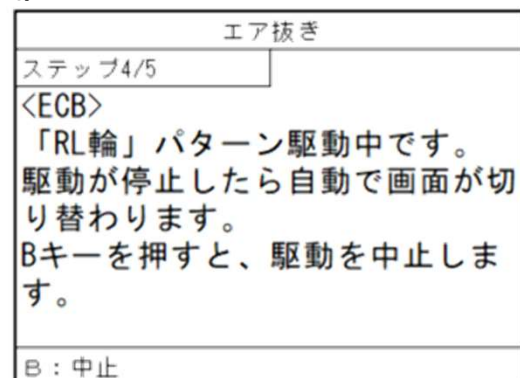
※注意：作業に関する詳細や注意事項は、修理書を必ず確認する事。

6. 下記手順でDST-iを操作する。

エア抜きの種別選択画面までAボタンで進める ⇒ 下ボタンで画面スクロールし“RL輪”を選択しAボタン
⇒ Aボタンで開始

7. DST-iの画面に「RL輪 パターン駆動中です」と表示された状態（下図）でRL輪のフルードを交換する。

ブレーキペダルを踏み込んだ状態でブリーダプラグを緩める
⇒ 古いフルードが出なくなったらブリーダプラグを締め、ペダルを放す
約30秒で自動停止するので、1回当たり30秒を目安とし
再度実行する場合は手順6.と7.を実施する。

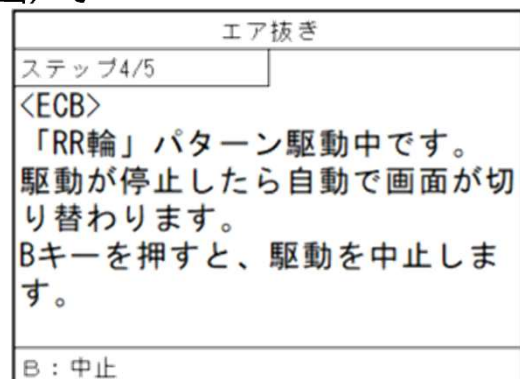


8. 下記手順でDST-iを操作する。

エア抜きの種別選択画面までAボタンで進める
⇒ 下ボタンで画面スクロールし“RR輪”を選択しAボタン
⇒ Aボタンで開始

9. DST-iの画面に「RR輪 パターン駆動中です」と表示された状態（下図）でRR輪のフルードを交換する。

ブレーキペダルを踏み込んだ状態でブリーダプラグを緩める
⇒ 古いフルードが出なくなったらブリーダプラグを締め、ペダルを放す
約30秒で自動停止するので、1回当たり30秒を目安とし
再度実行する場合は手順8.と9.を実施する。



10. 下記手順でDST-iを操作する。

Bボタンで終了 ⇒ “電子制御ブレーキサポート” を選択しAボタン
⇒ “次へ”を選択しAボタン

11. 下記手順でDST-iを操作する。

“アキュムレータ0ダウン駆動”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン
⇒ “次へ”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン
⇒ 画面が切り替わるまで20秒間待つ ⇒ 車両をIG-OFFし再度IG-ONする
⇒ ABSポンプモータの作動音が停止したら“次へ”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン

(次頁へ)

免責事項

DSTサポートセンターはDST-iを使用する上でのご相談に対し、一般的な対応のアドバイスを行うものであり、いかなる責任を有するものではありません。DST-iを使用する上で生じた直接および間接の損害についてはDSTサポートセンターおよびデンソーはその責任を負いません。
お客様の判断・責任の下で作業を実施くださいますようお願い致します。

DSTサポートセンター

担当：

TEL: 0120 - 907936

FAX: 052 - 559 - 6073

E-mail: support_dst@scantool.denso.info

サポートセンター運営時間

月～金 9:00～12:00、13:00～17:00

(祝祭日および弊社連休を除く)

※対応年式はソフトバージョンによって異なります

車名 :	アルファード ハイブリッド	型式 :	ATH10W	年式 :	H15.07～H23.11
車名 :	エスティマ ハイブリッド	型式 :	AHR10W	年式 :	H15.07～H18.05

※注意：作業に関する詳細や注意事項は、修理書を必ず確認する事。

12.手順11.をあと3回実施する。(計4回)

13.下記手順でDST-iを操作する。

“アキュムレータ0ダウン駆動”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン
⇒ “次へ”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン ⇒ “次へ”を選択しAボタン
⇒ 画面が切り替わるまで20秒間待つ

14.フルード量をMAXラインに調整する

15.車両をIG-OFFにし、再度IG-ONにする。

16.下記手順でDST-iを操作する。

“終了”を選択しAボタン ⇒ Bボタンで作業メニュー画面に戻る ⇒ “故障コード”を選択しAボタン
⇒ “消去”を選択しAボタン ⇒ “OK”を選択しAボタン
⇒ 「故障コードを消去しました」と表示されたら“OK”を選択しAボタン

17.DST-i をOFF、IG-OFFにした後DST-i を車両から取り外す。

免責事項

DSTサポートセンターはDST-iを使用する上でのご相談に対し、一般的な対応のアドバイスを行うものであり、いかなる責任を有するものではありません。DST-iを使用する上で生じた直接および間接の損害についてはDSTサポートセンターおよびデンソーはその責任を負いません。

お客様の判断・責任の下で作業を実施くださいますようお願い致します。

DSTサポートセンター 担当：

TEL: 0120 - 907936 FAX : 052 - 559 - 6073

E-mail : support_dst@scantool.denso.info

サポートセンター運営時間

月～金 9:00～12:00、13:00～17:00

(祝祭日および弊社連休を除く)